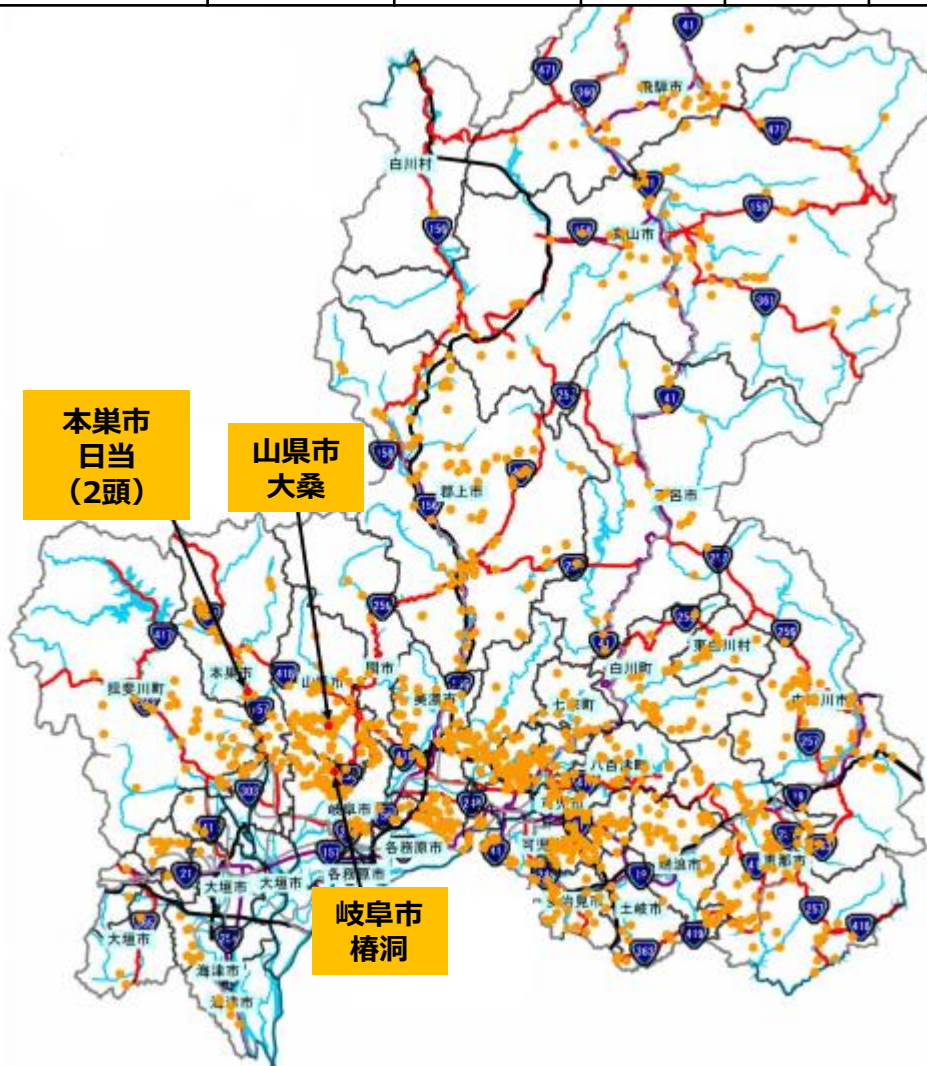


## 家畜衛生情報

## 豚熱野外株感染※1 いのししが確認されました

※1 経口ワクチン接種直後はワクチン内のウイルスにより、県の検査（PCR検査）で陽性となる場合があります。このためワクチン散布後に捕獲されたいのししでPCR陽性となったものについては国にシーケンス検査を依頼し、ワクチン株か野外株のどちらか識別しています。

発見地点	捕獲区分	捕獲日	成子	性別	体長	体重
山県市大桑地区	調査捕獲	8月25日	成獣	メス	120cm	60kg
本巢市日当地区	有害捕獲	9月16日	幼獣	メス	70cm	20kg
本巢市日当地区	有害捕獲	9月19日	幼獣	メス	60cm	20kg
岐阜市椿洞地区	死亡個体	9月28日	幼獣	オス	99cm	30kg



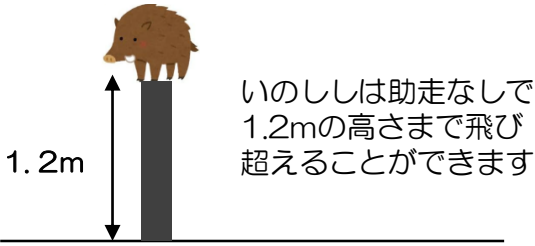
今年度6月以降本巢市の木知原地区・神海地区、養老町小倉地区でも豚熱陽性いのししが確認されており、今後も陽性個体が増えていく危険性があります。飼養衛生管理の再徹底をお願いいたします。

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いいたします。  
中央家畜保健衛生所：電話番号 058-201-0530



# いのしし対策チェック

## □ 柵の高さは1.2m以上ありますか？

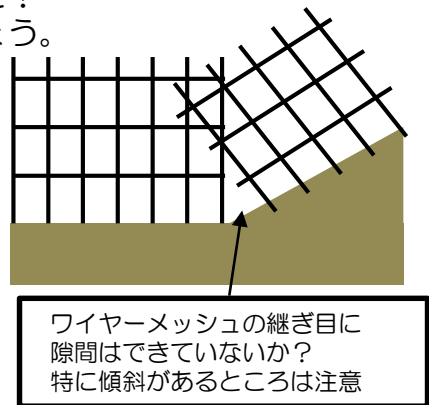
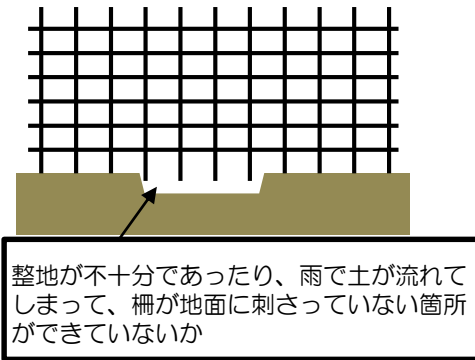


農場の外側に向けてワイヤーを折り曲げる（忍び返し）をつけることも有効です  
（農研機構HPより）

<https://www.naro.go.jp/project/results/laboratory/warc/2004/wenarc04-02.html>

## □ 柵の隙間・破損箇所はありませんか？

弱い箇所があると、そこを破壊しようとしています。  
柵の破損箇所はないか、隙間ができていないか確認を！  
また、自分で持ち上げてみて動かないか確認しましょう。



## □ 柵のまわりの除草はできていますか？



いのししは基本的には警戒心が強く、慎重に行動する生き物です。しかし、身を隠せる場所があると本来の身体能力を発揮し、柵を引っ張って破る危険があります。また、侵入した先に身を隠せる場所があると、侵入意欲が高まり、何とかして防護柵を突破しようとしてしまいます。

いのししが隠れられないように、柵の周り2~3m、高さ50~60cm(人の膝丈くらい)の草は除去するようにしましょう。

